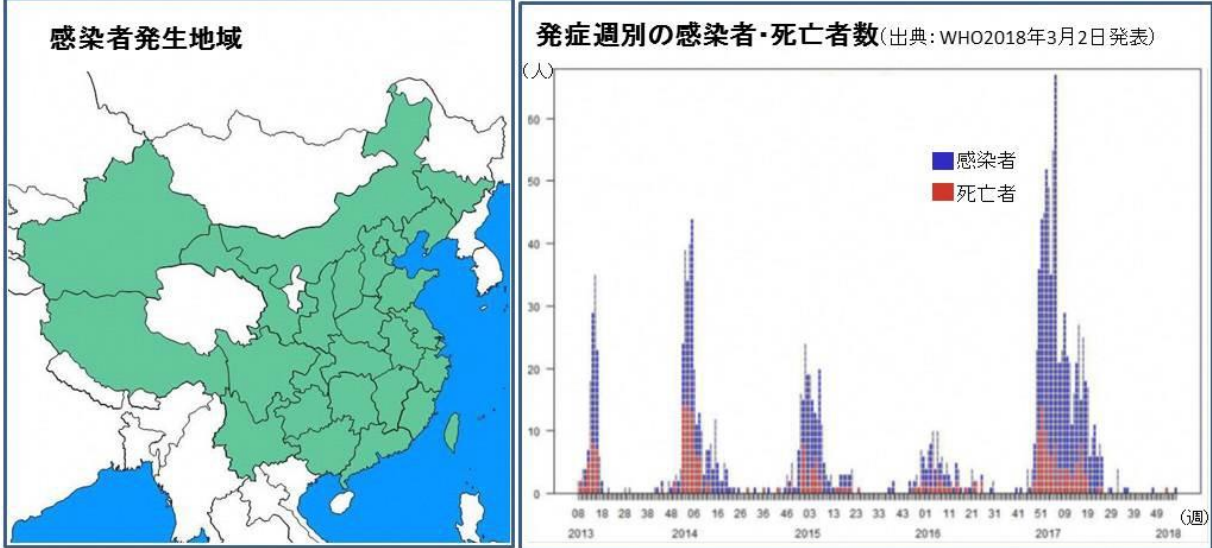


最近のインフルエンザ発生の動向について

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(2013年3月以降)

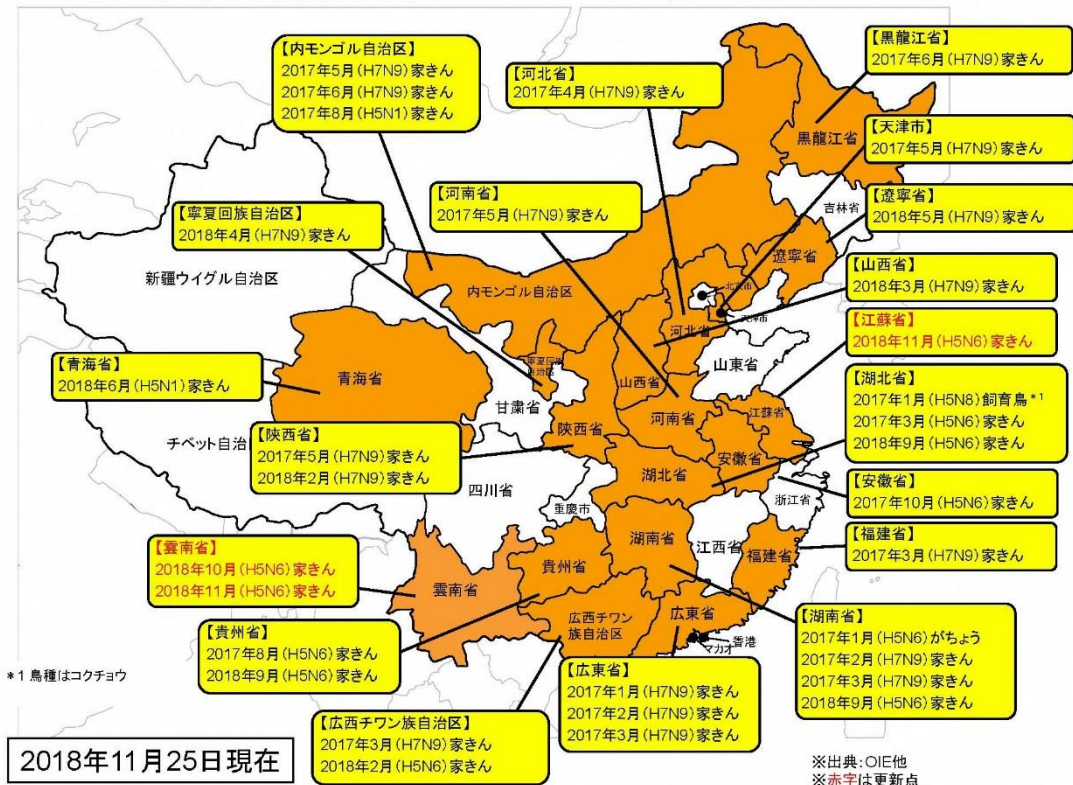
2018年3月2日WHO発表によると、2013年3月以降、ヒト感染患者は1567名(うち、少なくとも615名死亡)。発生地域は中国(4市19省4自治区)、香港特別区、マカオ特別区、台湾で、輸入症例はマレーシア、カナダにて報告がある。



感染者数: 中国(香港及びマカオを含む) 1559名、台湾5名、マレーシア1名(輸入症例)、カナダ2名(輸入症例)

厚生労働省健康局結核感染症課 H30.3.20作成

中国における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2017年1月~)



(農林水産省 HP)

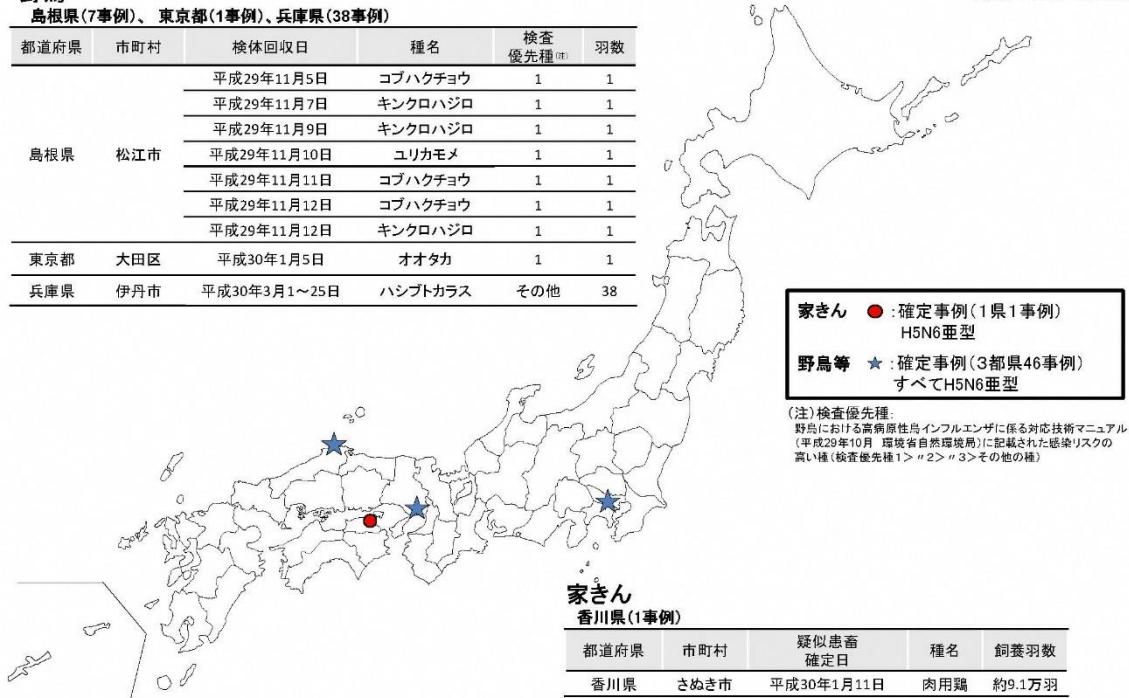
国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(平成29年11月以降)

野鳥

(平成30年4月12日時点)

島根県(7事例)、東京都(1事例)、兵庫県(38事例)

都道府県	市町村	検体回収日	種名	検査優先種 ^注	羽数
島根県	松江市	平成29年11月5日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月7日	キンクロハジロ	1	1
		平成29年11月9日	キンクロハジロ	1	1
		平成29年11月10日	ユリカモメ	1	1
		平成29年11月11日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	キンクロハジロ	1	1
東京都	大田区	平成30年1月5日	オオタカ	1	1
兵庫県	伊丹市	平成30年3月1~25日	ハシブトカラス	その他	38



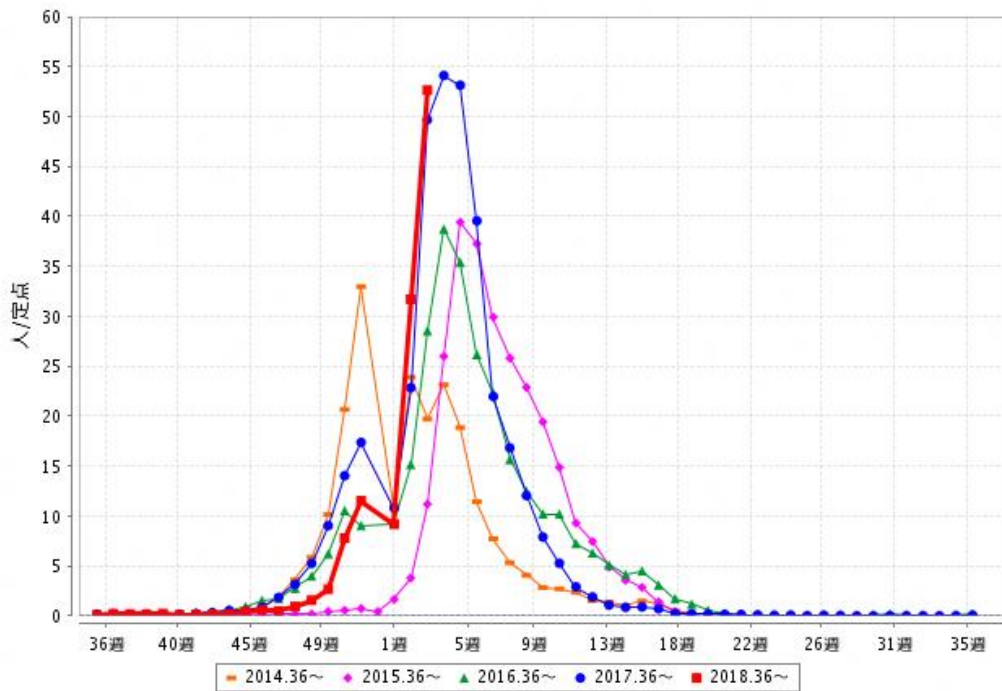
家きん 香川県(1事例)

都道府県	市町村	疑似患者 確定日	種名	飼養羽数
香川県	さぬき市	平成30年1月11日	肉用鶏	約9.1万羽

(農林水産省 HP)

2011年4月以降、家禽・野鳥いずれからも高病原性鳥インフルエンザ A (H5N1) ウイルス検出なし。
平成30年11月21日: 愛知県名古屋市中において採取された野鳥糞便1検体から、低病原性鳥インフルエンザウイルス(H7N9亜型)が検出されたとの報告あり。

(参考) 都内のインフルエンザ流行状況 *1月17日に流行警報が出されました。



©2002-2019 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

(東京都感染症情報センター)